

## 委託業務仕様書（案）

### 1 業務名

令和3年度生物多様性保全に係る人材育成事業（うちネイチャー・キャンプ及びネイチャー・アワード事業）

### 2 業務目的

県内の若年層向けに生物多様性に関する体験・学習会（ネイチャー・キャンプ）を開催し、そのネイチャー・キャンプで得られた成果や、県内の若年層の生物多様性に関わる活動成果を広く発掘・表彰（ネイチャー・アワード）することで、多くの若年層にフィールドに出ようとする意欲を喚起し、将来、研究者や学芸員等として和歌山県の生物多様性保全を担うことが期待できる人材を発掘・育成することを業務の目的とする。

### 3 委託期間

契約締結日から令和4年3月31日まで

### 4 業務内容

#### (1) ネイチャー・キャンプの実施

県内の若年層向けに生物多様性に関する体験・学習会（ネイチャー・キャンプ）を実施する。生物に関する知識や技術を持った専門家を講師とし、年2回程度、日帰り～1泊2日程度の内容で、県内在住又は県内の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校に在籍する児童・生徒20名程度の参加を想定している。

ネイチャー・キャンプのプログラム内容や運営方法、参加者の募集方法について、提案すること。

#### (2) ネイチャー・アワードの実施

県内在住又は県内の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校に在籍する児童・生徒から、生物多様性に関する活動の成果（生物の標本や、生態等を調査・研究した写真・スケッチ等）を募集し、選考委員による選考の上、表彰式を行い、受賞作品を展示する。

表彰の対象は、個人及び団体を想定し、賞は各部門から知事賞各1点（計2点）、個人部門から優秀賞2点（技術賞及びひらめき賞を想定）、入選17点を想定している。また、選考方法は、多数の場合は1次選考により20～30点程度に絞った上で、4名程度の選考委員により最終選考を行う。

多くの参加を募る方法、効果的な表彰式及び展示方法について、提案すること。

### 5 実績報告書の作成、提出

- (1) 上記「4 業務内容」の業務終了後に、実績報告書を作成すること。
- (2) 電子媒体を併せて提出すること。

### 6 県との協議等

業務の進捗、今後の方向性等を確認するため、定期的に県と協議すること。また、県から業務に係る指示、問い合わせがあった場合、速やかに対応すること。

## 7 対象経費

- (1) ネイチャー・キャンプ実施にかかる経費  
参加者募集に係る経費（印刷費等）、参加者保険代、キャンプ中の交通費（バス等を使用する場合）、キャンプ参加者宿泊費（ただし、合理的な範囲で参加者負担を徴収する予定。現段階で3,000円を想定。）。
- (2) ネイチャー・アワード実施にかかる経費  
作品募集に係る経費（印刷費等）、賞状・楯等の作成費、副賞費（知事賞50,000円×2、優秀賞10,000円×2を想定）、記念品購入費（入選者17名への記念品）、展示会会場借料及び設営（運搬費を含む）に係る費用。
- (3) 実績報告書作成経費
- (4) 上記作業に係る人件費及び交通費

## 8 その他

- (1) 県が実施する他の生物多様性に関する事業及と連携を図ることで、相乗効果を上げること。
- (2) 本業務の実施にあたって取得した物品のうち、取得価格が5万円以上の物品については県に帰属するものとし、本業務終了後は県に引き渡すこと。
- (3) 本業務は、国費（基金）を用いて執行する予定であり、業務完了後は業務に係る帳簿等を保管し、和歌山県監査委員や会計検査院の検査に協力すること。
- (4) 本業務は、公費が財源であることから、業務趣旨をよく理解したうえで、業務開始後であっても、予算の範囲内で県の指示に従うこと。